

令和元年 7 月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のピックアップ》

- 手足口病の流行警報が発令されています。
- 風しんの報告数が多い状態が続いています。
- 腸管出血性大腸菌感染症が多く報告されています。

全数把握の対象

【7 月期に報告された全数把握疾患】

腸管出血性大腸菌感染症	27 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 件
E 型肝炎	1 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	4 件
A 型肝炎	1 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
デング熱	2 件	侵襲性肺炎球菌感染症	5 件
レジオネラ症	3 件	水痘(入院例に限る)	4 件
アメーバ赤痢	2 件	梅毒	6 件
ウイルス性肝炎	1 件	播種性クリプトコックス症	1 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	7 件	百日咳	17 件
急性脳炎	1 件	風しん	8 件
クロイツフェルト・ヤコブ病	2 件		

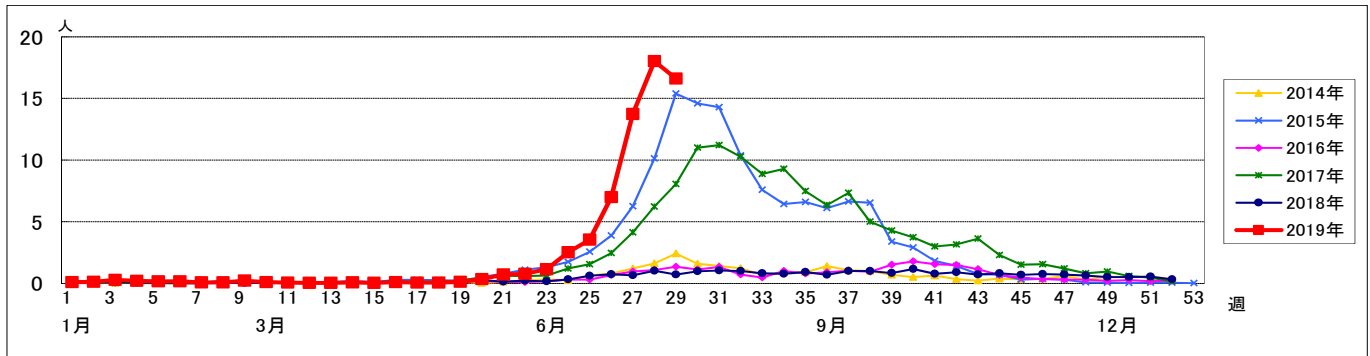
- 腸管出血性大腸菌感染症: O157 が 14 件(うち無症状病原体保有者が 2 件)、O121 が 6 件(うち無症状病原体保有者が 1 件)、O26 が 2 件、O111 が 1 件(無症状病原体保有者)、O 不明 4 件(うち無症状病原体保有者が 2 件)ありました。また同一集団内での報告がありました。
- E型肝炎: 経口感染と推定される報告が 1 件ありました。
- A 型肝炎: 経口感染または性的接触と推定される報告が 1 件ありました。
- デング熱: マレーシアとカンボディアにて蚊からの感染と推定される報告が 1 件ずつありました。
- レジオネラ症: 肺炎型の報告が 3 件あり、感染経路等不明でした。
- アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が 2 件(国内での経口感染 1 件、不明 1 件)ありました。
- ウイルス性肝炎: 同性間の性的接触による B 型の報告が 1 件ありました。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 7 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 急性脳炎: 病原体不明の 10 歳未満の報告が 1 件ありました。
- クロイツフェルト・ヤコブ病: 古典型 CJD の報告が 2 件ありました。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: A 群の報告が 2 件、G 群が 1 件、血清群不明が 1 件ありました。
- 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む): AIDS の報告が 1 件、無症状病原体保有者の報告が 3 件ありました。いずれも男性で、同性間性的接触でした。
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 80 歳代の報告が 1 件ありました。
- 侵襲性肺炎球菌感染症: 10 歳未満の報告が 2 件(いずれもワクチン接種あり)、40 歳代の報告が 2 件(いずれもワクチン接種なし)、50 歳代の報告が 1 件(ワクチン接種不明)ありました。
- 水痘(入院例に限る): 10 歳未満の検査診断例の報告が 1 件(ワクチン接種あり)、30 歳代の臨床診断例の報告が 1 件(ワクチン接種不明)、40 歳代の検査診断例の報告が 1 件(ワクチン接種不明)、50 歳代の検査診断例の報告が 1 件(ワクチン接種なし)ありました。
- 梅毒: 6 件の報告(無症状病原体保有者 1 件、早期頭症梅毒 I 期 4 件、先天梅毒 1 件)がありました。感染地域はいずれも国内で、感染経路は異性間性的接触が 5 件、母子感染が 1 件でした。性別は男性 4 件、女性 2 件でした。
- 播種性クリプトコックス症: 90 歳代の感染経路不明の報告が 1 件ありました。
- 百日咳: 10 歳未満が 9 件(ワクチン接種あり 7 件、不明 2 件)、10 歳代が 6 件(ワクチン接種あり 5 件、不明 1 件)、30 歳代が 1 件(ワクチン接種不明)、50 歳代が 1 件(ワクチン接種不明)の報告がありました。

19 風しん:検査診断例 7 件、臨床診断例 1 件の報告がありました。30 歳代 4 件(ワクチン接種あり 1 件、なし 1 件、不明 2 件)、40 歳代 2 件(ワクチン接種なし 1 件、不明 1 件)、50 歳代 2 件(いずれもワクチン接種不明)でした。性別は男性 7 件、女性 1 件でした。

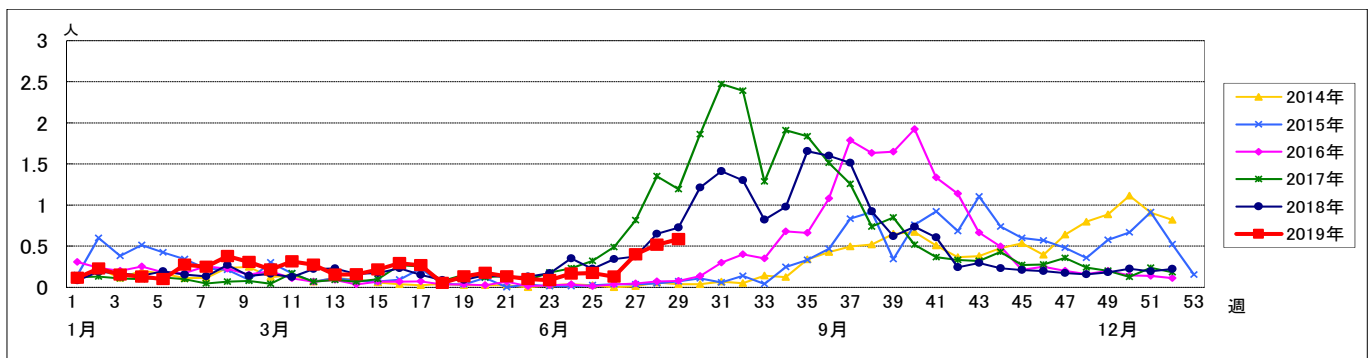
令和元年 週一月日対照表	
第 26 週	6 月 24 日 ~ 6 月 30 日
第 27 週	7 月 1 日 ~ 7 日
第 28 週	8 日 ~ 14 日
第 29 週	15 日 ~ 21 日

定点把握の対象

1 手足口病:2019 年は 0.05 から 0.10 で推移していましたが、第 20 週にて定点あたり 0.35 と増加を開始し、第 26 週にて 6.98 で流行警報発令基準値(5.00)を上回り、第 27 週は 13.74、第 28 週は 18.01、第 29 週は 16.60 となっています。今年は過去に流行した 2017 年、2015 年の同時期を上回って推移しています。



2 RS ウイルス感染症:第 27 週に 0.40 と増加し、第 28 週は 0.52、第 29 週は 0.58 となっています。



3 性感染症:6 月

性器クラミジア感染症	男性:31 件	女性:22 件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 8 件	女性: 9 件
尖圭コンジローマ	男性: 6 件	女性: 3 件	淋菌感染症	男性:13 件	女性: 3 件

4 基幹定点週報:

	第 26 週	第 27 週	第 28 週	第 29 週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.75	0.50	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

5 基幹定点月報:6 月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。
 横浜市衛生研究所ホームページ URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/>